



SISTER CITIES NEWS

姉妹・友好都市ニュース

International Friendship Association of Ibaraki

Vol.83 2025.3.1

茨木市国際親善都市協会



姉妹都市活動室 (IIN) 40年記念祝賀会にて、ミネアポリス市民訪問団の皆様と。

CONTENTS — 目 次 —

● アメリカ留学をもっと身近に ～コミカレから大学へ～	2
● 5年ぶりに小豆島町へ市民訪問団を派遣しました！	3
● ミネアポリス市民訪問団が来茨されました！	4
● 新年会を開催しました！（実用日本語学習会）	5
● 第41回英語スピーチ大会を開催しました！	6
● 姉妹・友好都市のこどもたちと絵画・書の交換をしました！	6
● 一般社団法人茨木カンツリー倶楽部青少年国際交流助成事業報告	6
● 活動団体を紹介します！	7
● 通訳ボランティア制度、茨木市国際親善都市協会のホームページ・インスタグラムをご覧ください！	8
MINNIBARAKIに記事を投稿してみませんか？	

アメリカ留学をもっと身近に～コミカレから大学へ～

2017年に一般社団法人 茨木カンツリー倶楽部青少年国際交流助成事業基金を活用した大阪府立春日丘高等学校の「第10回ミネアポリス派遣研修プログラム」に参加し、ミネアポリス市を訪れたことをきっかけに、その後海外留学された橋本龍人さん。現在はミネソタ州立大学マンケート校に所属されています。前回に続き、今回はコミュニティカレッジについて、本誌にご寄稿いただきました。

多様な文化や価値観の中で学び、成長できるアメリカ留学。しかし、「費用が高くて実現が難しい」と考えている方も多いのではないのでしょうか？ そんな方にぜひ知っていただきたいのが、「2+2」——コミュニティカレッジ(コミカレ)から4年制大学へ編入する方法です。

コミュニティカレッジは、公立の高等教育機関で、4年制大学と異なり、準学士号 (Associate Degree) や専門分野の修了証を取得できるのが特徴です。4年制大学では学士号 (Bachelor's Degree) を目指しますが、コミュニティカレッジでは約2年間で基礎課程を修了できます。私自身は、ミネソタ州ホワイトベアーレイク市にあるセンチュリーカレッジで文系教養課程の準学士号と国際学の修了証を取得しました。

コミュニティカレッジの大きな魅力は、授業料の安さです。これらの学校は、州民の教育水準向上を目的に設立されており、比較的低価格の授業料が設定されています。

例えば、私が通ったセンチュリーカレッジの1年間の授業料は6,182ドルでしたが、ミネソタ州最大の4年制大学であるミネソタ大学では38,518ドル(約6.2倍)にもなります。さらに、アメリカの4年制大学であっても、最初の2年間は主に教養課程を履修するため、コミュニティカレッジで同じ内容の科目を修了し、その後編入すれば、学費を大幅に節約できます。

私の住むミネソタ州にはMinnesota State Universities and Colleges System(ミネソタ州立大学システム)があり、その加盟校間ではMinnesota Transfer Curriculum(ミネソタ編入カリキュラム)による単位互換が可能です。私自身もこの制度を活用し、センチュリーカレッジで2年間学んだ後、ミネソタ州立大学マンケート校へ編入し、合計4年間で学士号を取得しました。



コミュニティカレッジは、クラスの規模が比較的小さく(15～20人程度)、教授や大学スタッフとの距離が近いのも特徴です。異国での大学生活に慣れるまでの間、少人数制の環境で手厚いメンターシップやサポートを受けられることは、将来的にも大きな助けになります。私自身、センチュリーカレッジで生涯のメンターと出会いました。今でも研究や教職についてアドバイスをいただいたり、自宅で食事をご馳走になることもあります。



コミュニティカレッジからの編入は魅力的な仕組みですが、注意すべき点もあります。まず、州によって単位互換の制度が異なるため、事前によく調べる必要があります。例えば、同じミネソタ州内でも、ミネソタ州立大学システムに属していない大学では単位がそのまま認められない場合もあります。両校のアカデミックアドバイザーと相談しながら進めましょう。大学のウェブサイトは英語ですが、興味のある学校の編入制度についてしっかり調べるのが大切です。アメリカ留学では、自分自身で情報を集め、主体的に計画を立てる力が求められます。

「アメリカ留学は費用が高い」というイメージがありますが、コミュニティカレッジを活用すれば、コストを抑えつつ質の高い教育を受けることが可能です。

大切なのは、自分の留学を「自分ごと」として計画し、責任を持って行動すること。各種リソースを活用しながら、しっかりと準備を進めてください。

皆さんのアメリカ留学が実現することを心より願っています！

小豆島町市民訪問団を派遣しました

令和6年8月21日(水)から22日(木)まで、小豆島町市民訪問団15人を派遣しました。今年は5年ぶりの派遣になります。

今回は、初めて夏の実施となりました。暑い中でしたが、参加者の皆さんには小豆島町の魅力を満喫していただきました。



小豆島町のご厚意により、市民訪問団の歓迎セレモニーを開催していただきました。



青い空、青々とした緑葉や海沿いの街並み、瀬戸内海を望む、夏の寒霞渓を楽しみました。



「茨木市民オリーブの森」で葉を選び、しおりを作りました！



酒造の見学で、お米が純米酒になるお話などを伺いました。

参加者の皆様、小豆島町の皆様との懇親会です。和やか雰囲気楽しんでいただきました。



小豆島町の担当職員の方が、中山農村歌舞伎舞台を案内、解説してくださいました！



普段は非公開の舞台の下です！

ミネアポリス市民訪問団が来茨されました！

姉妹都市活動室(IIN)は2022年に設立から40年をむかえました。コロナ禍にあったため、2年遅れとなりましたが、2024年11月14日から19日まで、ミネアポリス・茨木市姉妹都市協会(MISCA)のメンバー9人をミネアポリス市民訪問団としてお迎えし、IIN40年記念行事を行いました。

コロナ禍にあってはオンラインでミネアポリスの皆さんと交流を継続していたことが、今回の円滑な対面交流に繋がったと思います。IINのメンバーは、周到に、時には短期集中で各催しの準備を行いました。以下に主な4つの記念行事での交流の様子をご紹介します。(姉妹都市活動室(IIN)委員長 辻恵子)

14日(木) ローズワムにて例会



グループトークングでは話し上手、聞き上手の皆さんのおかげで、初めて来茨された訪問団の方とも話が弾み、すぐに緊張もほぐれました。

お煎茶お点前を楽しんだ後は、茨木郷土かるた大会。MISCAの皆さんは茨木をよくご存知で、驚くほどの速さで札を取っていかれました。

16日の淡路島バスツアーを前に、淡路島紹介のプレゼンと人形浄瑠璃のIINバージョン寸劇を楽しんでいただき、最後は和菓子職人の指導の下、茨木市の市花であるバラを練り切りで作りました。

次々とめまぐるしく展開する初日の催しを、MISCAの皆さんは長旅の疲れも見せず楽しんでくださいました。



16日(土) 淡路島バスツアー

「金門橋より長い」と初日のプレゼンで自慢した明石海峡大橋を渡り、お香の郷、淡路島へ。それぞれ好みの香りを選んでオリジナルお香作りを楽しみ、淡路ごちそう館御食国での昼食。そして淡路人形座浄瑠璃観劇です。難しい演目の浄瑠璃でしたが、初日のIIN寸劇のおかげでよく理解できた、とか？人形座が誇る遠近法を生かした背景紹介に、高校で舞台作りを教えておられるMISCA会長のカールさんは大変、興味を持たれていました。



18日(月) ミネアポリス市民訪問団歓迎コンサート

おにクルきたしんホールにてピアノ、フルート、ファゴットのアンサンブルの美しい調べを楽しみました。国際親善都市協会会員、市広報誌により市民の皆様へのお声がけをしたところ来場者総数は140人。最後は会場内外の皆さんとドレミの歌、エーデルワイス姉妹都市バージョンを大合唱しました。

午後は総持寺まで散策。帰路には、両市の架け橋のような大きな虹が出ていました！



19日(火)

IIN 40年記念祝賀会 ～ミネアポリスの皆さんとともに～

ミネアポリス市民訪問団との交流最終日です。国際親善都市協会交流委員、事務局の皆さん、IIN創立当初より長く姉妹都市活動室を支えてくださった方々にもご参加いただき、和やかな時間を過ごす事ができました。IINの理念people to people の「絆」に大いに感謝するとともに、今後の交流を語る希望の場となりました。

最後はやはり皆さんで大合唱。「蛍の光」のピアノ演奏に急かされつつも、別れがたくてなかなか去れませんでした。



以上、ミネアポリスの皆さんとの交流の様子をお伝えできれば幸甚です。

これからも、茨木市国際親善都市協会・姉妹都市活動室・ミネアポリス市そしてMISCAとの素晴らしい交流が活発に続いて行くことを心より祈念しております。

◆表敬訪問もしていただきました！

11月19日、ミネアポリス市民訪問団の皆様は市長・議長への表敬訪問もしていただきました。本協会からは城谷会長が出席し、協会からの記念品として茨木市ゆかりの現代美術作家、ヤノベケンジさんの「SHIP'S CAT (Flying)」という作品のフィギュアを贈りました。今回の訪問を記念してヤノベケンジさんご本人に直筆でメッセージをいただきました。



新年会を開催しました(実用日本語学習会)



1月18日にクリエイトセンターで実用日本語学習会の新年会を開催しました。学習者とそのご家族で53人、支援者38人で総勢91人の参加で、新年の交流を楽しみました。

学習者や家族の皆さんに日本のお正月を堪能してもらえるように、書き初め、羽子板、カルタなどの伝統的な正月遊びを行いました。



書き初めでは、学習者の皆さんは、先生の指導を真剣に聞き、筆と墨と格闘しながら、上手に習った漢字を書くことができました。また、初めての羽子板では、一回ごとに大きな歓声がわき、皆、とても楽しそうでした。

また、後半の部では、学習者と支援者同士の交流を深めるためにダンスや日本童歌遊びを行い、大いに盛り上がりました。

当学習会は、創設25年が経ち、学習者も増えてきています。これからも海外ルーツの住民の皆さんが、茨木市で暮らしやすいように活動を続けていきますので、よろしくお願いいたします。

(実用日本語学習会 鈴木雅晴)



第41回 茨木市国際親善都市協会英語スピーチ大会

令和6年10月20日(日)に茨木市、茨木市教育委員会、本協会の共催による第41回茨木市国際親善都市協会英語スピーチ大会を開催しました。今年の参加者は、中学生15人・高校生3人の方に出場いただきました。中学生は指定暗唱文「A Graduation Gift from Steve Jobs」(中学生3年生向け教科書NEW HORIZONから引用)を、高校生は自分で考えたスピーチを審査員の先生の前でスピーチしました。緊張感のある会場の中、一人ひとりが堂々とスピーチされている姿は大変輝いていました!!

中学生の部 指定暗唱文「A Graduation Gift from Steve Jobs」

- 第1位 ^{とくまる}得丸 ^{おうか}桜花さん 高槻中学校 2年生
- 第2位 ^{はた}畑 ^{くるみ}来実さん 梅花中学校 2年生
- 第3位 ^{いしはら}石原 ^{りほ}莉歩さん 大阪国際中学校 2年生

高校生の部 自由テーマでのスピーチ

- 第1位 ^{てい}鄭 ^{いちえ}毅杰さん 大阪府立福井高等学校 2年生
The Power of Relationships/人とのつながりがもたらす力
- 第2位 ^{すみ}角 あやかさん 大阪府立春日丘高等学校 1年生
For students who don't want to go to school/学校に行きたくない生徒のために
- 第3位 ^{ちょう}張 ^{ろい}若怡さん 大阪府立福井高等学校 1年生
Are E-Books More Environmentally Friendly?/電子書籍は環境に優しいのか?



姉妹・友好都市との絵画・書の交換事業について

姉妹・友好都市交流の一環として、小豆島町・ミネアポリス市・安慶市等と絵画・書の交換を行っています。

今年は、茨木市内の園児・小学生から合計38点の作品が集まり、これらの作品を、小豆島町へ20点、竹田市へ2点、ミネアポリス市へ20点、安慶市へ8点、韓国・昌原市へ8点をそれぞれの都市との友好と親善の輪がより一層広がることを願い送付しました。各都市等へ送った茨木市のこどもたちの作品は現地で市民の方に向けて展示され、大好評であったようです!

(※ミネアポリス市へは小豆島町より戻ってきた作品を、昌原市へは民間交流があるため、それぞれ送付しています)

また、小豆島町・安慶市からは、同町・同市のこどもたちの作品が届き、第66回茨木市総合展にて展示しました。



小豆島町のこどもたちの作品:43点



安慶市のこどもたちの作品:19点

一般社団法人茨木カンツリー倶楽部 青少年国際交流助成事業報告

当基金では、茨木市国際親善都市協会主催、共催事業や、海外や国内外姉妹都市等でのスポーツ・文化交流に参加する市内の青少年(満24歳以下)または青少年団体などに助成しています。

○高校合気道部と現地道場・高校生のミネアポリス親善交流

日程:令和6年7月24日~8月2日(大阪府立春日丘高等学校)

○第4回オーストラリア語学研修

日程:令和6年7月29日~8月8日(大阪府立春日丘高等学校)

○オーストラリア国際交流研修

日程:令和6年7月29日~8月6日(大阪府立福井高等学校)

○ニュージーランド・スタディーツアー

日程:令和6年7月28日~8月5日
令和6年7月29日~8月8日(早稲田摂陵高等学校)

○2024フォルモサ7S インターナショナルカップ

日程:令和6年7月1日~8日(太田フットボールクラブ)

○ミネアポリス派遣プログラム(予定)

日程:令和7年2月28日~3月8日(大阪府立春日丘高等学校)

○Beyond_i in Singapore(予定)

日程:令和7年3月5日~11日(大阪府立茨木高等学校)

○THE WORLD STAGE(予定)

日程:令和7年3月31日~4月5日(WORLD WINGS)

活動団体を紹介します！

我們是朋友！中国語で遊ぼう！

「我們是朋友!」はお子さん向けの中国語教室です。ゲームや歌を通して、楽しく中国語に親しんでいただけます。保護者の方の参加也大歓迎ですので、ぜひ、お子さん・お孫さんと一緒に中国語を楽しんでみませんか？

日 程 ▶ 年8回程度
土曜日

対 象 ▶ 小学1年生～中学3年生、その保護者
(こどもだけの参加可能です)

参 加 費 ▶ こども200円、保護者300円
(協会会員は無料)

申込方法 ▶ 偶数月初めから本協会事務局まで
電話または偶数月の市広報誌に掲載して
いる二次元コードで申込み



WE ARE FRIENDS!

「WE ARE FRIENDS!」では、ゲームなどを通して英語に親しむことができます♪ハロウィンパーティーやクリスマスクラフトなど、楽しいイベントが盛りだくさんです(*^▽^*)外国の文化も知ることができますし、新しいお友達もたくさんできちゃいます☆英語って苦手だなあ…というお子さんも、日本人スタッフが優しくサポートしますので、お気軽に遊びに来てくださいね！

講 師 ▶ ^{ひさのり}久徳ウエンディ先生

日 程 ▶ 原則 2,3,4,5,7,9,10,12月の第3日曜日

対 象 ▶ 小学3年生～中学3年生

参 加 費 ▶ 300円(協会会員は無料)

申込方法 ▶ 偶数月初めから本協会事務局まで
電話または偶数月の市広報誌に掲載して
いる二次元コードで申込み



みんなでクリスマスクラフトを作りました♪
留学生スタッフの2人も参加してくれました！

Ibaraki Intercultural Network(IIN)

姉妹都市活動室(IIN)

姉妹都市活動室では、各国からゲストを招き英語でのスピーチを聞く例会を行い、国際交流を深めるための英語力を養っています♪また、茨木市の各名所の歴史を紐解き、その所以や由来などを英語で伝えられるよう、たくさん調べて積極的に活動しています!ぜひ一緒に活動してみませんか?

Zoomを活用してミネアポリス市とオンラインで繋ぎ、定期的にミーティングを行い、日本文化を伝えたり、茨木市の見どころを紹介したり、姉妹都市交流も楽しみながら継続中☆

例会日程 ▶ (8月を除き毎月実施)
第1木曜日: 9時30分～11時30分
第3土曜日: 14時～16時

場 所 ▶ 茨木市立男女共生センター等

年 会 費 ▶ 2,500円(入会の際には、本協会の会員になる必要があります)

ホームページ <http://www.ibaraki-city-iin.com/>

学生、留学生、地域在住の外国人の皆さんも、どうぞお気軽にご参加ください(*^▽^*)

実用日本語学習会

日本語を母語としない方を対象に、基本的にマンツーマンで日本語学習の支援を行っております。マンツーマンだからこそ、いつでも、だれでも、自分のレベルに合わせて学習を始めることができます♪

オンライン学習と対面学習での学習会を実施しています!(^_^)!

日本語を勉強したい外国人の方、日本語学習の支援を求めている外国人をご存知の方、ぜひお気軽にお問い合わせくださいね。お待ちしております!

と き ▶ 木曜クラス: 13時30分～15時00分
金曜クラス: 10時00分～11時30分
※オンライン学習の授業時間は60分

と ころ ▶ 文化・子育て複合施設おにクル等
(対面学習の場合)

ひ ょ う ▶ 学習者2,000円(1期1クラス分)
※テキストは実費です。

ホームページ <http://www.ibaraki-nihongo.sakura.ne.jp/>

※内容に変更がある可能性があります。詳しくはお問い合わせください。

●通訳ボランティア制度・各活動団体について、れんらくするところ

茨木市国際親善都市協会事務局 TEL 072-620-1810 FAX 072-622-7202 mail: cadifai@city.ibaraki.lg.jp

通訳ボランティアにご協力ください！

あなたの外国語の語学力を生かして、茨木市の地域国際化にご協力ください！

日本語が不慣れなため、行政手続き等で困っておられる外国人の方々のため、本協会には「通訳ボランティア登録制度」があります(^_^)！ご登録いただいた後は、ご都合に合わせて無理なく活動していただけます♪

英語以外にも、ベトナム語、ウクライナ語、ロシア語など、様々な言語で登録受付中です！

少しでも関心をお持ちの方は、ぜひ本協会までお問い合わせください☆

通訳内容 行政手続きや行政に関する相談の通訳や、チラシ等の翻訳（日本語から外国語への訳）

対象 日本語・外国語の読み書き・日常会話ができ、手続き等の通訳やチラシの翻訳ができる方

登録方法 登録申請書にご記入いただき、窓口・メール・FAXで、茨木市国際親善都市協会事務局までご提出ください

ご登録いただくと、必ず依頼を引き受けなければならないわけではありません。まずご都合をお伺いし、活動に関しての日時や期間など相談にも応じます♪

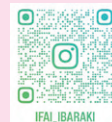
茨木市国際親善都市協会のホームページ・Instagramをご覧ください！！

協会ホームページでは、「新着情報」・「募集情報」など、協会のイベントの情報を発信しています。また、姉妹都市活動室や実用日本語学習会のページ、多言語での情報発信をしているページの情報なども掲載しています。ぜひチェックしてみてください！

茨木市国際親善都市協会ホームページ
<https://www.ifai.jp/>



また、協会のInstagramを開けました！イベント情報などを投稿していきますので、ぜひフォローをお願いします！



MINNIBARAKI に記事を投稿してみませんか？

MINNIBARAKIとはMISCA（ミネアポリス市・茨木市姉妹都市協会）の皆さんが作成されているニュースレターのことです。現在2月、5月、8月、11月の年4回発行されています。協会会員の皆様もミネアポリス市のみなさんにメッセージを送っていませんか？

ミネアポリス市との交流に関すること、日本文化の紹介、ご自身の国際体験など、ミネアポリス市のみなさんに読んでほしい内容なら何でもOK！写真を一緒に掲載することもできます♪なお、応募原稿は全て英語でお願いします☆皆様からのご応募お待ちしております♪

応募方法 申込書・応募原稿を協会事務局へメールで提出（申込書は協会HPからダウンロード、または窓口で配布）

応募締切 各号の3か月前の月末（例：11月号への応募なら8月末まで）
 ※発行状況によって変更になる可能性があります。

応募原稿について詳しくは本協会HPのMINNIBARAKIのページをご覧ください。▶



茨木市国際親善都市協会 会員募集！！

本協会では、茨木市の姉妹・友好都市をはじめ、国際交流に興味を持っておられる方の入会をお待ちしています。

会員のみなさまには、協会が催す交流行事のご案内や、協会主催事業への参加費の一部助成、また、年2回発行する協会報を送付しております。

主な活動内容 国際交流の集い
 姉妹・友好都市への市民親善訪問

中・高校生の「英語スピーチ大会」など

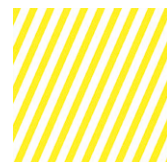
年会費 個人会員：（一般）2,000円 （学生）1,000円
 団体会員：一口5,000円

申込先 本協会事務局（茨木市市民文化部文化振興課内）TEL 072-620-1810
 協会ホームページ：<https://www.ifai.jp/>

編集・発行

茨木市国際親善都市協会

〒567-8505 茨木市駅前三丁目8番13号 茨木市市民文化部文化振興課内
 TEL.072-620-1810 FAX.072-622-7202 ホームページアドレス <https://www.ifai.jp/>



次なる
茨木へ。

茨木には、次がある。